

## 修士学位論文合格判定基準

1. いわき明星大学大学院理工学研究科のディプロマ・ポリシーに従い、修士学位論文（以下 修士論文）として基本的な知識・技術・問題解決能力等が認められる論文であること。
2. 修士論文は、物理工学専攻に関連する分野における新しい知見や進展を含む内容の論文であること。
3. 修士論文は以下の条件を満たすように構成されていること。
  - (1) 論文題目が適切である。
  - (2) 研究の背景がわかりやすく記述されており、研究の目的や意義が明確である。
  - (3) 研究方法(実験方法)が十分吟味されている。
  - (4) 研究結果が図表などを用いてわかりやすく整理されている。
  - (5) 研究結果に基づいて論理的な考察がなされ、研究目的に対応した結論が適切に導き出されている。
  - (6) 当該研究に関係する国内外の文献が適切に引用されている。
4. 提出された修士論文は審査委員(主査、副査)による審査を経ていること。
5. 論文内容に沿って発表要旨が提出されており、口頭発表は論理的でわかりやすい構成になっていること。
6. 原則として、得られた研究成果が当該分野の学会などにおいて発表もしくは論文発表（特許出願を含む）されていること（確約されている場合を含む）。
7. 上記項目 1 から 6 までをすべて満たしていること。